



平成31年度 苫小牧市立明野中学校グランドデザイン ～教育活動の質の向上を目指して～

【教育目標】 **徳** 豊かな感性を育む生徒 **知** 学ぶ意欲を育む生徒 **体** 逞しい心身を育む生徒

【基本方針】 **ともに前へ～すべては生徒たちの明日のために**
「信頼」と「つながり」を基盤に、「生徒第一主義」「教職員が協働する」「地域や保護者から信頼される」教育活動の推進

【重点目標】 **自己有用感とコミュニケーション能力の育成**

豊かな人間性

- 「特別の教科 道徳」の実践を要として、教育活動全体を通じて生徒の心を耕す道徳教育の推進と授業公開。
「考え、議論する道徳」の視点を踏まえた指導力の向上
- 地域の特色を生かした体験活動を教育活動に適切に位置づけた、道徳的な判断力や実践意欲等の育成
- 生徒会活動の見直しと学校行事をはじめとする集団活動の充実による自己有用感の高揚
- いじめ問題根絶と不登校対策の改善充実

健康・体力

- 新体力テストの円滑な実施と結果を踏まえた指導の充実-保健体育科の授業改善、運動習慣の確立と環境整備、体力手帳を活用した家庭との連携
- 喫煙、飲酒、薬物乱用防止、性に関する学習等に取り組み、自分の健康の保持増進に役立つ実践力を育む
- 教育活動に食育を効果的に位置づけ、各教科における食に関する指導や給食指導の充実を図る

資質・能力の育成

何ができるようになるか【学校教育の基本】

- ①他者と関わる力
-意見の対立や理解の相違を解決する力・コミュニケーション力
- ②感情をコントロールする力
-他者を尊重し、自律的に行動する力
- ③見通しをもって計画的に学習する力
-見通しをもった学習習慣・学力向上

何が身に付いたか【学習評価を通じた学習指導の改善】

- ①相手の関わりの中で自分の良さに気づき、学級への所属感や自己有用感を高めている。
- ②相手の立場に立って、周りとの協力して行動することができる。
- ③計画的で、目的意識をもち自主的・主体的に学習に取り組み、確かな学力を定着・向上させている。

生徒の実態

- 素直で、互いに認め合い、男女の仲もよいなど、協調・協力の能力は高い。
- 聞く態度や話し合いを通して深める力などは向上が見られる。
- ▲挨拶はよいが、場に応じた言葉づかいなど不十分な面がある。
- ▲将来に対して、夢をもてていない生徒が多い。加えて、自己肯定感・自己有用感に弱さが見られる。

生徒の発達をどのように支援するか【配慮を必要とする生徒への指導】

- ・生徒と向き合う時間を確保し、生徒理解に努める。
- ・職員間で情報共有を行い、生徒1人1人の教育的ニーズを把握し、協働して支援に当たる（個別に支援計画、指導計画に基づいた支援体制の構築、通級指導の充実）。

目指す子ども像

【明野中学校区が目指す15歳の姿】

豊かな心を持ち、仲間と共にたくましく生きる子ども

- ①学力の向上に励む子ども
- ②豊かな人間性や社会性を身に付けた子ども
- ③心身ともに健康である子ども

何を学ぶか【教育課程の編成】

- ①豊かな心の育成
- ②確かな学力の定着
- ③健やかな身体の育成

どのように学ぶか【教育課程の実施】

- ①-1 「考え、議論する道徳」の視点を踏まえた指導力の向上と効果的な評価方法や評価記述の取組の推進
- ①-2 集団諸活動における成功体験を通じた自己有用感や自尊感情の高揚
- ①-3 いじめ・不登校の未然防止に向けた規範意識の向上と思いやりの心の醸成
- ②-1 <<明野standard>>に基づく主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の推進
- ②-2 授業を支える学習習慣づくり
- ③ 新体力テストを活用した検証改善サイクルの確立と運動に親しむ態度の育成

実施するために何が必要か

【指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働】

- 校内研修の内容の充実（「どのように学ぶか」の実践交流）
- 明野中学校区学校教育力向上会議による小中連携教育の推進
- 関係機関との充実した連携と協働による生徒及び家庭の支援（不登校の未然防止や早期解決等）
- 働き方改革の取組の着実な推進（スリム化・シンプル化・スピード化を意識した効率的で効果的な校務運営）

安全・安心を守る

- 学校安全計画に基づく安全確保及び安全管理の徹底。危機管理マニュアルの見直しと実践的な活用
- 懲戒、体罰に関する危機管理と予防に係る研修の推進
- 学校いじめ防止基本方針に基づく組織的ないじめ対応の推進
- 個人情報の保護・管理の徹底

開かれた学校づくり

- 教育方針や教育活動への理解と協力を得るための積極的な情報発信（一斉メール配信システムの活用）
- 地域活動局を中心とした町内会との連携・協働、地域貢献
- OCSを見据えた学校評議員制度の活用と学校関係者評価の実施
- 地域の人材や教育環境の積極的な活用